

授業科目等の概要

(工業専門課程 空港技術科) 平成29年度 第1年次															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			道徳訓育	副読本「レッドブック」「教師必携」をもとにして社会に役立つ人材となることを学ぶ	1通	24	1	○							
○			一般英語	TOEIC高得点取得を目指し、基本的な文法事項やリスニングを学ぶ	1通	48	1	○							
○			一般教養	SPI「国語」のほか、社会科目を取り入れて基礎学力を高めるように学ぶ	1通	96	3	○							
○			体育	ランニング・球技スポーツを通して、健康な身体を維持・管理することを学ぶ	1通	48	1		○						
○			MRM	ヒューマンファクター、コミュニケーション、チームワーク、安全、リーダーシップを学ぶ	1通	24	1	○							
○			空港概論	空港各種施設の計画、整備と維持管理を知る又空港での働く為の法令等を学ぶ	1通	48	1	○							
○			輸送概論	国際・国内貨物輸送の概要説明及び、貨物取扱業務、付随する専門用語を学ぶ	1通	96	3	○							
○			航空機概論	航空機の飛ぶための力、しくみ、エンジンなどの総体的なことを学ぶ	1通	72	2	○							
○			グランドハンドリング	グランドハンドリングにおける各種業務内容の説明及び付随する専門用語を学ぶ	1通	96	3	○							
○			国際貨物輸送(ディプロマ)	国際貨物の取扱いについて学び、[国際貨物取扱士]「航空危険物取扱士」に必要な知識を習得する	1通	72	2	○							
○			技能実習	各車両器材の運転操作取扱いについて、実際使用している器材を用い技術を体得する	1通	256	8		○						○
○			コンピュータ実習	パソコンの基本的な操作方法、及びパソコンによる文書作成(ワード)の方法を学ぶ	1通	72	2		○						
合計			12科目		952単位時間(28単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	17週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(工業専門課程 空港技術科) 平成29年度 第2年次															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			道徳訓育	副読本「レッドブック」「教師必携」をもとにして社会に役立つ人材となることを学ぶ	2通	28	1	○							
○			一般英語	基礎的な文法事項や単語、簡単な会話表現を学ぶ	2通	28	1	○							
○			一般教養	SPI「国語」のほかに基礎学力を高め、社会科目とあわせて入社試験対策を学ぶ	2通	56	2	○							
○			労働講座	就職するに当たっての会社のしくみ、仕事の基本心得、職場での人間関係、就労に関する基礎知識を学ぶ	2通	56	2	○							
○			体育	ランニング・球技スポーツを通して、健康な身体を維持・管理し、基礎体力の向上を計る	2通	56	1			○					
○			空港概論	空港の整備事業、航空灯火、航空機騒音対策の基礎知識を修得させる	2通	28	1	○							
○			輸送概論	輸送業務、輸入業務内容説明及び付随する専門知識を学ぶ	2通	56	1	○							
○			航空機概論	航空機の各部の構造、名称など飛行するしくみを学ぶ	2通	56	2	○							
○			グランドハンドリング	客室サービス作業、燃料搭載作業、機体の除雪・防水作業、空港規則、特殊貨物の取扱いを学ぶ	2通	56	2	○							
○			技能実習	空港特殊車両を使った運転技術向上を計る、またガス溶接とアーク溶接学び、資格取得をする	2通	252	8			○					
○			車両・エンジン実習	自動車のブレーキ・エンジンの原理、構造機能を分解・整備技術の習得を計る	2通	84	2			○					
○			コンピュータ実習	パソコンによる表計算（エクセル）の活用方法を学ぶ	2通	56	2			○					
合計			12科目		812単位時間(26単位)			

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	2学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	14週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。